

東京大会開催趣旨（案）

私たちは、今、人生 100 年時代に向け、未来志向の社会教育を考えていかなければなりません。

社会教育は、人・つながり・地域をはぐくみ、よりよい社会を形成することが出来るものだからです。

大会スローガン「明日に向け 学びの輪を広げよう！！」は、人生 100 年時代のこれからの未来を表現し、社会教育＝学びがひろがっていくことをイメージし、人や地域がつながっていくことを目指します。

これまで、それぞれの地域では、豊富な人材と魅力あふれる多くのコミュニティにより様々な取り組みが行われてきました。しかしながら、超高齢社会が進み、コミュニティの弱体化が叫ばれるようになり、最近では、新型コロナウイルス感染症がそれに追い打ちをかける事態となっています。そして、社会教育が得意とする、顔と顔を突き合わせてのコミュニケーションがとりづらくなり、コミュニティの先細りへの不安が地域に広がってきています。

そのような中、インターネットを活用した新しいコミュニケーションの取り方が広がりを見せており、新しい地域のつながり、社会教育の方法を模索しなければなりません。人々によってはぐくまれた地域の魅力を再発見する必要があります。東京大会が、地域の活性化に向けた新しい社会教育活動のきっかけとなるような大会になれば幸いです。

基調講演講師候補者（案）

氏名	プロフィール
牧野 篤	東京大学 教授 大学院教育学研究科 総合教育科学専攻生涯学習基盤経営講座 専門分野：教育学 研究テーマ：生涯学習（キーワード：学習、学習社会、高齢社会、自治体、コミュニティ）
鈴木 みゆき	国立青少年教育振興機構 理事長（オリンピックセンター所長） 元 和洋女子大学 人文学群こども発達学類教授 専門分野：保育学・睡眠学

令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会 分科会企画案一覧

ブロック/市	形式	分野		テーマ	企画の理由
第1ブロック 青梅市	自由 (ワークショップ)	第1希望	その他	インターネットと社会教育	新しい生活様式を实践するうえで、今後の社会教育事業にはインターネットを活用した新しい学びの形が必要になってくる。実際にインターネット事業の疑似体験を体験するワークショップを行い、インターネット事業の社会教育現場での活用や応用について考えたい。
		第2希望	地域づくり	人口減少地域における社会教育	人口減少が進む自治体が多い中、地域のかかわりは、社会教育の大きな課題である。過疎地域などにおける社会教育の在り方を考えたい。
		第3希望	地域づくり	高齢社会と社会教育	高齢社会が進む現代、健康寿命をどう維持するかという健康の問題、終活等の自己実現の問題などがある。社会教育として何を行っていきけるかを考えたい。
第2ブロック 武蔵村山市	事例発表	第1希望	地域・地域づくり	地域づくりとそのための社会教育の役割	
		第2希望	人・人づくり	人材発掘と有効活用	
		第3希望	家庭・家庭教育支援	オンラインを活用した教育	
第3ブロック 稲城市	事例発表	第1希望	地域づくり	シビックプライドの在り方とらえ方 ～郷土愛をどう育み、どう実践するか～	住んでいる地域に愛着を持つだけではなく、その地域の活性化や課題解決のために自ら行動する意識作りを、社会教育を通してどのように行っていくか。 「シビックプライド」という言葉を通して、地元を好きで、動いてくれる人を、どう増やしていくのかということについて考えたい。
		第2希望	地域防災	災害から地域を守るために ～ボランティア、防災組織の在り方～	激甚化していく災害から地域を守るために、防災・減災の意識を作り、いざというときに行動ができる地域を作っていかなければならない。これに関して社会教育ができることは何か。 シビックプライドと同様に、地元のために動いてくれる人を、防災という目線でどう増やしていくのかということについて考えたい。
		第3希望	社会教育委員	社会教育委員の在り方、社会教育の担い手の育て方	社会教育委員とは何を考え、どういった活動をしていけばいいのか。また、社会教育委員が示した考えを実践していけるような担い手はどのようにして育てていくのか。 昨年度、埼玉大会に参加した時にも、社会教育委員になってまだ1・2年だという方に多くお会いした。こういった大会でこそ、改めて自分たちに何ができるのかといった基本的なところから考えることも大事であると思う。
第4ブロック 東村山市	事例発表	第1希望	地域づくり	ICT普及時代における地域づくり	これからの時代は、ますます情報通信技術を利用した働き方となり、人々の在宅やGIGAスクール等の新しい学校教育の在り方等、どう地域に関わっていただくのか、新しい地域づくりが要求されてくるのではないと思う。
		第2希望	人づくり	新しい生活様式における社会教育委員の役割	新しい生活様式が求められる時代、個での完結が多くなることが懸念される。また地域イベントの中止も多く、人は集団生活からも、様々なルールを学び成長するが、今後地域社会への関わり方と社会教育委員はどうあるべきか意見交換を行う。
		第3希望	社会教育施設	社会教育施設の有効活用	学びの輪を広げるために社会教育施設をどう活用していくのが良いか。
第5ブロック 狛江市	自由 (ワークショップ)	第1希望		新しい生活様式における社会教育の实践	新しい生活様式の中で社会教育活動をどのように実践すべきか。
		第2希望			
		第3希望			